

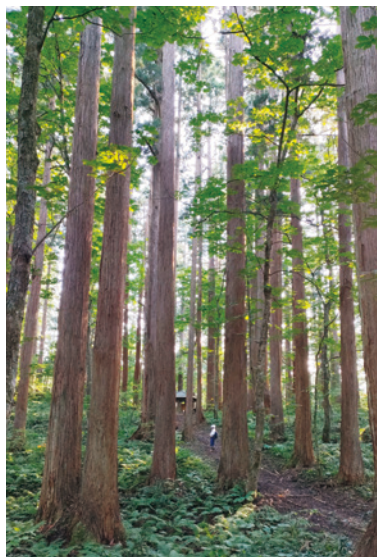


高品質材需要に応える 東北のブランド材の取組

東北森林管理局 資源活用課

はじめに

東北森林管理局では、豊かな森林資源を将来世代へ確実に引き継ぐとともに、地域経済の活性化にもつながる国有林の管理経営を進めています。近年、住宅分野に加え、公共建築物や民間の店舗・事務所、伝統建築を中心に、安全性や耐久性のみならず、意匠性や産地の明確さを木材に期待する動きが強まっています。こうした動向を背景に、当局では、長年にわたり計画的な施策によって育成してきた森林資源を生かし、「高品質ブランド材」として付加価値を高めた国有林材の供給に力を入れています。



上大内沢自然教育林に生育する天然秋田スギ

東北の森林が育む 高品質材

東北地方は、冷涼な気候と多雪という厳しい自然条件の下で森林が育まれてきた地域です。この環境により、年輪が緻

密な秋田杉や、防腐性・耐朽性に優れた青森ヒバといった、全国的にも評価の高い樹種が生育しています。
当局管内の国有林においては、一般的な伐採時期を迎えた森林であっても、直ちに伐採するのではなく、地質や地形等の状況を踏まえて、間伐を継続しながら高齢級まで育成する長伐期施策や、天然更新の力を活用した択伐施策を実施してきました。こうした施策の積み重ねにより、高品質な大径木が多く蓄積され、一般材との差別化が可能な、貴重な森林資源となっています。

管内概要

所在地

秋田県秋田市中通5丁目9-16

区域面積

532万ha

うち森林面積 372万ha

うち国有林面積 165万ha

関係自治体

5県

青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県



東北森林管理局管内には、白神山地及び八甲田山系から蔵王山系に至る奥羽山脈沿いや、月山から朝日、飯豊連峰にかけて、さらには森吉山、鳥海山、北上山地周辺に、ブナ、ミズナラなど冷温帯の自然植生を代表する天然広葉樹林が分布しています。

また、日本三大美林に数えられる青森ヒバ林が津軽及び下北半島に、天然秋田スギ林が秋田県北部にそれぞれ分布しています。

このほかに、青森県上北地方から岩手県内陸部、太平洋沿岸などにはアカマツ天然林が見られるほか、管内全域でスギ、カラマツ、アカマツなどの人工林が54万ha（管内国有林面積の33%）造成されています。



東北森林管理局 高品質ブランド材規格

Ⓐ：天然林 ㊦：高齡級 ㊦：国有林

区 分	樹 種	産 地	主な用途
天然林 Ⓐ㊦	青森ヒバ	青森県	神社仏閣等の重要文化財
	南部アカマツ	岩手県	伝統建築や歴史的建造物
	天然秋田杉※	秋田県	曲げわっぱなどの伝統工芸品
	広葉樹	局管内全県	高級輸入材の代替
高齡級 ㊦㊦	秋田杉	秋田県	天然秋田杉の代替
	前森スギ	山形県	梁や柱といった長尺材

※ 天然秋田杉については、資源保護の観点から平成25年以降、計画的な伐採は中止し、風水害の被害木等の偶発的・単木的な供給に限定している。

ブランド材としての 付加価値向上

管内各地にある優れた国有林材を有効に活用するため、当局は高品質ブランド材規格を制定し、令和4年度から、安定的な供給、品質確保や付加価値の向上に取り組んできました。具体的には、伐採に先立って林分の成り立ちや施業経過を把握し、原木段階での選別を徹底しています。また、



市場に並ぶ秋田杉(上)と高品質ブランド材のラベル(左)



市場に並ぶ高品質ブランド材規格の青森ヒバ



高齡級秋田杉を用いた桶樽と障子建具

地域文化と結び付いた 利用の広がり

市場関係者や製材事業者と連携し、用途に応じた適切な採材を進めることで、木材の特性を最大限に生かした供給を行っています。こうした取組により、住宅の構造材や内装材、社寺建築用材を主としつつ、幅広い分野において、国有林材は高い評価を得ています。



緻密な年輪を持つ秋田杉の製材品

おわりに

工芸に用いられ、地域固有の文化や暮らしを支えてきました。当局では、こうした文化的背景を踏まえ、計画的な施業の下で育成された高品質ブランド材を、継続的かつ安定的に供給することにより、伝統的な木材の利用法の継承と、新たな需要や価値の創出の両立を図っています。

東北の地で長い年月をかけて育成された森林は、地域の暮らしや伝統と結び付けて活用され、その価値が生かされています。当局では、豊かな森林資源を将来世代に確実に引継ぐため、長伐期施業や択伐施業を行いながら、高品質ブランド材を供給しています。

今後とも、計画的な森林施業を着実に推進し、高品質な国有林材の安定供給に努めてまいります。